

平成30年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	③⑩ 施政方針	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段		目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
○上水道事業 市民の衛生的かつ快適な暮らしを支えるため、安心して飲める水を将来にわたって途切れなく送りつづける。 ○下水道事業 公共下水道や農業集落排水施設の整備により市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。	1. 上下水道経営戦略の策定と下水道ビジョンの策定	・総務省からの要請に基づき、将来にわたって安定的に事業を継続していくための、中長期的な基本計画である「経営戦略」を策定する。 ・策定に従い、下水道事業のマスタープランである「下水道ビジョン」の策定を行う。	・本年度は以下のとおり実施する。 ①業務委託の発注 ②経営審議会の立ち上げ ③上下水道事業の現状分析及び評価 ④上下水道事業の投資試算と財政試算の実施		①平成30年10月31日に委託契約した。 ②経営審議会を立ち上げ、3回の審議会を開催した。 ③上下水道事業の現状分析及び評価を審議会で審議した。 ④上下水道事業の投資試算と財政試算を審議会で現状での試算結果を審議した。	B	平成31年5月下旬に予定している第4回審議会では、財政試算と投資試算の精度を上げた結果を審議会に報告する予定であり、次年度も引き続き、審議会を開催する。
	2. 収納率の向上	・水道料金負担の公平性確保のため、効率的な手法による収納率向上を図り、市民により良いサービスを提供する。	・現在、①滞納整理、②停水審査会、③停水予告通知、④停水通知、⑤停水実施の順序で実施している滞納整理について、高額未納者の減少に伴い、今後、①の行程を簡略化した停水パターンの実行を検討する。 ・開栓して間もない使用者の滞納状況の把握を行うとともに、当該使用者に対し電話や手紙による督促や滞納集金により早期未納の解消を進める。		・電話、手紙、訪問等の通常督促業務による滞納整理を実施した。 ・延べ50名の納付誓約書を受領した。 ・滞納期数10期増となった。(3月催告時期、前年同期比較。) ・滞納金額は約46千円増額した。	B	・分納誓約等に基づき長期滞納者の未納額の減少を進めながら、早期未納者(督促状発行者)に電話、手紙、訪問等での支払督促を行い、新たな未納を増やさないよう解消に努めるとともに、迅速かつ適正な停水実行のため、5段階システムの工程の見直しを今後検討していく。

※【目標の達成度の区分:A.達成できた、B.概ね達成できた、C.達成できなかった】

平成30年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	③〇 施政方針	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段		目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	3. 老朽設備や老朽管の更新	・管路の老朽化による漏水、破損事故を防止するため、更新周期に基づいて更新事業を進める。 ・設備の老朽化による故障の発生を未然に防止し、安定供給を確保するため、更新周期に基づき更新事業を進める。	・松井ヶ丘地区配水管改良工事(第10工区)延長637m ・松井ヶ丘地区配水管改良工事(第11工区)延長927m ・薪浄水場表洗及び補水ポンプ更新工事(補水ポンプ3台、表洗ポンプ2台他更新)	4	・松井ヶ丘地区配水管改良工事(10工区)は完了。松井ヶ丘地区配水管改良工事(11工区)は工事施工中。 ・他工事との調整及び受注生産品の納入に期間を要し、繰越工事となったが、適切な工程管理が出来ており、順調である。	B	・早期工事完成に向け事務を進める。 ・水道ビジョンの更新周期に併せて進める
	4. 施設や管路の耐震化	・管路の耐震化率の向上のため、布設替え工事等により平成39年度末で耐震化率25%を目指す。 ・大規模地震災害時でも水道水を送りつづけられる地震に強い水道を構築する。	・天王地区送水管改良工事延長650m ・天王配水池その他1施設耐震診断業務委託	4	・年度内に工事完成。 ・既存資料の収集及び整理を行った。	B	・既存資料収集が完了したため、次年度の早期に発注するよう取り組む。

※【目標の達成度の区分:A.達成できた、B.概ね達成できた、C.達成できなかった】

平成30年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	③⑩ 施政方針	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段		目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	5. 効率的な資産管理	・人口減少で水道施設更新時代を乗り切るため、日常の運転管理・点検・診断評価・補修等から、資産の劣化状況を把握し、効率的な更新を目指します。	・過去の修理情報をデータベース化し、既存の管路の状況を把握する。		平成30年度の修理情報のデータベース化を完了した。	A	今後も必要な修理情報のデータベース化を進める。
	6. 公共下水道管路施設の長寿命化	・公共下水道管路施設長寿命化計画に基づき、予防保全事業を行う。	・長寿命化工事 松井ヶ丘地区 ・設計 松井ヶ丘地区	4	・松井ヶ丘地区において長寿命化工事を実施した。 【その1】 管渠更生工 L=775.54m 開削工 L=76.1m 【その2】 管渠更生工 L=686.6m ・松井ヶ丘地区について詳細設計を実施した。	A	
	7. 不明水調査の実施	・不明水の浸入箇所の特定を進める。	・木津川流域下水道への投入点付近に流量計を設置(12箇所)		・木津川流域下水道への投入点付近12箇所に流量計を設置し、投入点における不明水の特定制を行った。	A	・調査結果に基づき、詳細調査を進める。

※【目標の達成度の区分:A.達成できた、B.概ね達成できた、C.達成できなかった】